


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成28年11月16日

山北町議会議長 府川輝夫 殿

受付番号	第7号	質問議員	5番	原 憲 司 
件名	高齢者（65才以上）の健康づくりと福祉の充実を			
要 旨				
<p>当町の人口は、平成28年10月1日現在10,925人で、65歳以上の高齢者は3,942人で、高齢化率は全体の36.1%を占めており、昨年 の平成27年10月1日現在の人口と比較すると人口が11,191人で、266 人の減であり、その内高齢者は3,872人の70人減で、高齢化率は全 体の34.6%を占めております。</p> <p>当町では、少子高齢化が進んでいる中で、山北町第5次総合計画は平成35 年の将来人口を11,000人と定め、その内65才以上の高齢者人口は4,1 91人で高齢化率は38.1%と定めております。</p> <p>そこで、当町の高齢化が進む現状を踏まえ、高齢者社会に向けた高齢者の健 康づくりと高齢者福祉の充実について、次の6点について質問します。</p> <p>1. 今年10月に富山県上市町に議会で視察研修に行ってきましたが、上市町 は人口が21,400人で、高齢化率は33.6%であります。町では、町 立かみいち総合病院に家庭医療センターを設置し、訪問診療の推進、初期臨 床研修医の受け入れ、病気相談などの業務を行い、高齢者の医療、介護、福 祉などの連携と統合を図っています。</p> <p>当町では、高齢化が進んでいる中で、高齢者の健康づくりは大切な取り組み</p>				

の一つでありますので、町として高齢者の健康づくりへの取り組みをどのように推進していきますか。

2. 上市町では、かみいち総合病院で上市ナイトスクールと称した出張相談会を行い、地域住民と共通の認識のもとで一緒に取り組み、当院の経営状況、救急医療体制、看護医療体制などの課題を交えた意見交換会を行っています。

当町でも、高齢者のための在宅医療や介護連携についての意見交換会を積極的に行い、高齢者の安心・安全を確保する取り組みが大切な一つでありますので、相談業務等を積極的に推進してはどうか。

3. 高齢者の健康づくりを推進のために、町内の医療関係機関等と連携を図り、高齢者の生きがいづくりの指導等を積極的に行い、高齢者の生きがいづくりへの取り組みを推進してはどうか。

4. 高齢者が年々増える中で、高齢者の福祉体制を充実させ、高齢者健康医療や高齢者の福祉対策に積極的取り組み、高齢者の笑顔づくりを推進してはどうか。

5. 高齢者が寝たきりや認知症になった場合には、家族だけで対応することは難しい面もあるので、町が関係機関と連携し、高齢者や家族が安心して暮らせる体制づくりを推進してはどうか。

6. 高齢者が健康づくり、介護予防、いきがいづくりなどの高齢者対策やまちづくりに積極的に参加できるシステムづくりを構築し、高齢者が生きいきと元気に暮らせる生きがいづくりに積極的に取り組み、推進してはどうか。

以 上